

【種類別明細書（増加資産・全資産用）の記載例】

令和 7 年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

※所有者コード		申告書右上の番号と同じ番号		年号は数字で記載してください 4=平成 5=令和		所有者名		1 枚のうち			
683		x x x				株式会社 イウ		1			
行番号	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月		取得価額	耐用年数	価額	課税標準額	増加事由	摘要
				年号	年月						
1	1	駐車場舗装	1	5	6/5	1530000	10			①-2 3-4	
2	6	テレビ	1	5	6/9	190000	5			①-2 3-4	
3	6	応接セット	2	5	2/7	860000	6			1-2 3-4	申告漏れ
4		文字数は最大25文字								1-2 3-4	事由を選んで○をずる
...										1-2 3-4	
小計			4			2580000					

電算処理により申告されている方以外申告不要

耐用年数の記入漏れに注意!!

欄	種類別明細書（増加資産・全資産用）の各欄の記載のしかた
① 所有者コード	償却資産申告書に記入してある番号(右上)を7桁の所有者コードを記載してください。
② 資産の種類	「1-構築物」、「2-機械及び装置」、「3-船舶」、「4-航空機」、「5-車両及び運搬具」、「6-工具・器具及び備品」の資産の種類に対応する1~6までの数字を記載してください。
③ 資産の名称等	資産の名称を『漢字』で読みやすく記載をしてください。
④ 数量	資産の数量を記載してください。
⑤ 取得年月 年号・年・月	資産を実際に取得した年月を記載してください。「平成=4」、「令和=5」です。
⑥ 取得価額	増加した資産の取得価額を記載してください。
⑦ 耐用年数	減価償却資産の耐用年数に関する省令別表第1~第6まで(別表第3及び第4を除く)に掲げる耐用年数を記載してください。
⑧ 増加事由	資産が増加したことについて、該当する増加事由の番号を○で囲んでください。